

各位

新日本テクノカーボン株式会社

### 特殊炭素製品の生産ライン新設について

新日本テクノカーボン株式会社（社長：片平 英裕）は、本社・仙台工場において、特殊炭素製品の生産ラインを新設し、年産能力を約2,000トン増強することを決定いたしました。

投資額は約50億円で、今月から建設工事を開始し、2008年12月の稼動開始を予定しています。

ここ数年来の、特殊炭素製品の世界市場は、300mmシリコンウェハの生産本格化による半導体関連産業向けの需要拡大に加え、太陽電池向けの需要拡大などによって、急速な成長を遂げてまいりました。

一般の能力増強は、こうした従来の需要に加え、航空宇宙分野、自動車用途、燃料電池用途といった、新たな分野における高機能・高耐熱部材としての需要拡大に対応するものです。

当社ではこれまで、2006年初めに実施した、生産ラインのボトルネック解消による約10%の能力増強をはじめ、2007年7月には、4,500トンの年産能力を約30%拡大する能力増強工事を完了し、年産6,000トン体制を構築いたしました。さらに現在も、来年春の完工をめどに、ボトルネック解消による数百トン規模の増強工事を進めております。

一般の増強決定は、これまでの増強に加え、新たな市場分野における需要の拡大に対応するもので、来年末をめどに、年産能力として約8,000トンの体制が整えられることとなります。

今後は、グループ内における、原料調達面での安定性に加え、最終製品にいたるまでの一貫した開発・生産・販売体制を通じ、特徴ある製品を供給することで、日本国内をはじめ、アジア・世界市場における地位を、いっそう強固なものとしてまいります。

#### 【生産能力の推移】

2006年初	4,500トン/年（ボトルネック解消により、約10%増強）
2007年7月	6,000トン/年（生産ラインの増強により、約30%増強）
2008年末	8,000トン/年（生産ラインの新設により、約2,000トン増強）※今年9月建設開始

#### 【会社概要】

##### 新日本テクノカーボン株式会社

設立：2003年1月

資本金：493百万円（日本カーボン50%、新日鐵化学50%）

本社：宮城県黒川郡大郷町川内字中塚山62-6

売上高：約80億円

事業内容：特殊炭素製品の製造・販売

#### 【問い合わせ先】

新日本テクノカーボン株式会社 管理部 坂井・加藤

022-359-2611（代表）

以上